



公益財団法人

大阪産業局

O.B.D.A.

OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

ベトナム情報レポート（2021年10月31日）

（公財）大阪産業局 ベトナムビジネスサポートデスク  
株式会社NCネットワーク

9月下旬からハノイ、10月1日からホーチミン・その他地域で規制緩和が始まり、市内・省内での活動は自由化されました。カフェやレストランも一部店内での飲食が解禁され、徐々に以前の活気が戻り始めました。コロナ新規感染者数は10月中旬頃まで順調に減少していきましたが、10月下旬頃から地方での感染者数が増え始め、ベトナム全体の新規感染者数もわずかに増えました（1日当たり合計5,000人程度）。規制が解除され、大都市圏からワクチン接種率が低い地方へ戻った人が多く、感染が広まっているという状況です。人の流れが活発化するに伴い感染も広がるという現象が起きていると思われます。

11月下旬～12月上旬にかけ、大阪府内企業とベトナム企業のオンライン商談会が行われます。参加者16社が決定し、現在、事前ヒアリングを各社とオンラインで行っています。業種は様々ですが、ほとんどがベトナムへの販路を求める案件となっています。既に海外との取引をしている企業、海外取引は初めての企業等ありますが、各企業は海外への販路拡大を行わないと今後厳しいという危機感を持たれているように思います。また、ベトナムは地の利や国としての安定性を評価されているとも感じました。日本製品の質は良いが価格が高い、価格で市場に合わないというのが定番となっていますが、近年、高くてもよいので良い製品を仕入れたいといったニーズが徐々にベトナム側から出てきております。オンライン商談会でまず、現地企業との関係を持って、引き続きコンタクトを取りながら情報交換を続け、少し長い目で活動を継続していただければと思っています。